

リファレンスマニュアル

MULTIPROG 用
CUnet

目 次

第 1 章 関数一覧

第 2 章 関数仕様

2-1 Utility	2-1
2-2 Open/Close	2-5
2-3 メール	2-13
2-4 レジスタアクセス	2-19
2-5 GMアクセス	2-25

第 1 章 関数一覧

1) Utility

関 数	機 能
CN_boardname()	ボード名称を取得します
CN_dllname()	ライブラリ名称を取得します
CN_version()	ライブラリの Version を取得します
CN_maxline()	最大 Line 数を取得します

2) Open/Close

関 数	機 能
CN_open()	ボードをオープンします
CN_close()	ボードをクローズします
CN_start()	通信を開始します
CN_stop()	通信を停止します
CN_reset()	自己の占有エリアの GM をクリアします
CN_GetCnectStatus()	接続ステータスを取得します
CN_Config()	ボーレートを設定します

3) 位置決めユニット

関 数	機 能
CN_MailOpen()	メールをオープンします
CN_MailClose()	メールをクローズします
CN_MailSend()	メールを送信します
CN_MailReceive()	メールの受信データを取得します
CN_MailStatus()	メールのステータスを取得します

4) レジスタアクセス

関 数	機 能
CN_GetReg64()	64 ビットアクセスでレジスタを読みみます
CN_GetReg32()	32 ビットアクセスでレジスタを読みみます
CN_GetReg16()	16 ビットアクセスでレジスタを読みみます
CN_SetReg64()	64 ビットアクセスでレジスタを書込みます
CN_SetReg32()	32 ビットアクセスでレジスタを書込みます
CN_SetReg16()	16 ビットアクセスでレジスタを書込みます

5) GM アクセス

関 数	機 能
CN_GetMemByte()	8 ビットアクセスで GM からデータを読みみます
CN_GetMemShort()	16 ビットアクセスで GM からデータを読みみます
CN_GetMemLong()	32 ビットアクセスで GM からデータを読みみます
CN_GetMemDLong()	64 ビットアクセスで GM からデータを読みみます
CN_SetMemByte()	8 ビットアクセスで GM にデータを書込みます
CN_SetMemShort()	16 ビットアクセスで GM にデータを書込みます
CN_SetMemLong()	32 ビットアクセスで GM にデータを書込みます
CN_SetMemDLong()	64 ビットアクセスで GM にデータを書込みます

第 2 章 関数仕様

2-1 Utility

CN_boardname 関数

機能 ボード名称を取得します

書式



入出力 ANY BrdName : ボード名称

入力 BOOL Act : アクションフラグ (0:停止, 1:実行)

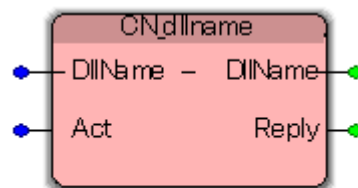
出力 BOOL Reply : リターン (0:応答無し, 1:実行終了)

説明 ボード名称を取得します。
BrdName には、String 型変数か 32Byte 以上の char 型配列の変数を指定してください。

CN_dllname 関数

機能 ライブラリ名称を取得します

書式



入出力 ANY DllName : ライブラリ名称

入力 BOOL Act : アクションフラグ (0:停止, 1:実行)

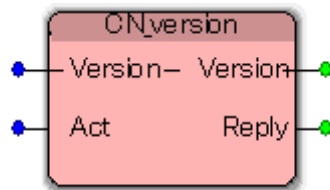
出力 BOOL Reply : リターン (0:応答無し, 1:実行終了)

説明 ライブラリ名称を取得します。
DllName には、String 型変数か 32Byte 以上の char 型配列の変数を指定してください。

CN_version 関数

機能 ライブラリの Version を取得します

書式



入出力 ANY Version : Version 名称

入力 BOOL Act : アクションフラグ (0: 停止, 1: 実行)

出力 BOOL Reply : リターン (0: 応答無し, 1: 実行終了)

説明 ライブラリの Version を取得します。
Version には、String 型変数か 32Byte 以上の char 型配列の変数を指定してください。

CN_maxline 関数

機能 最大 Line 数を取得します

書式



入力 BOOL Act : アクションフラグ (0:停止, 1:実行)

出力 BOOL Reply : リターン (0:応答無し, 1:実行終了)
DINT MaxLine : 最大 Line 数

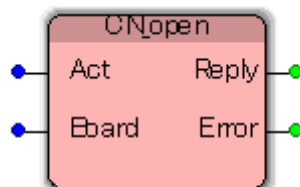
説明 最大 Line 数を取得します。

2-2 Open/Close

CN_open 関数

機能 ボードをオープンします

書式



入力

BOOL	Act	: アクションフラグ (0: 停止, 1: 実行)
DINT	Board	: ボード番号 (拡張基板の場合 0 のみ有効)

出力

BOOL	Reply	: リターン (0: 応答無し, 1: 実行終了)
DINT	Error	: エラーコード

エラーコード

Error	内容
MKY43_ER_OK	正常
MKY43_ER_INVALIDPARAM	無効な引数です
MKY43_ER_ALREADYOPEN	既にオープンしています
MKY43_ER_CREATESEMAPH	セマフォ作成に失敗しました
MKY43_ER_CREATETHREAD	スレッド作成に失敗しました
MKY43_ER_CREATEEVENT	イベント作成に失敗しました
MKY43_ER_OPENDEVICE	デバイスドライバ起動に失敗しました

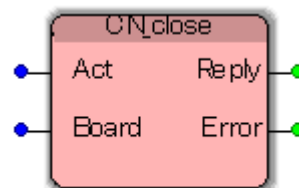
説明

Board で指定された CUnet マスタボードをオープンします。
 Board に存在しないボード番号を指定した場合、[MKY43_ER_INVALIDPARAM] を返します。
 ボード番号は拡張基板の場合 0 固定です。
 複数のアプリケーションでこの関数をコールしても正常であれば [MKY43_ER_OK] を返し正常に動作します。

CN_close 関数

機能 ボードをクローズします

書式



入力 BOOL Act : アクションフラグ (0:停止, 1:実行)
 DINT Board : ボード番号 (拡張基板の場合 0 のみ有効)

出力 BOOL Reply : リターン (0:応答無し, 1:実行終了)
 DINT Error : エラーコード

エラーコード

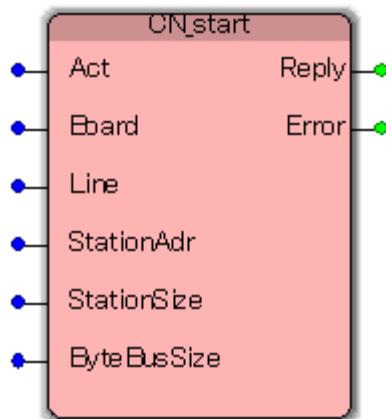
Error	内容
MKY43_ER_OK	正常
MKY43_ER_INVALIDPARAM	無効な引数です
MKY43_ER_NOTOPEN	オープンされていません

説明 Board で指定された CUnet マスタボードをクローズします。
 Board に存在しないボード番号を指定した場合、[MKY43_ER_INVALIDPARAM] を返します。

CN_start 関数

機能

通信を開始します

書式**入力**

BOOL	Act	: アクションフラグ (0:停止, 1:実行)
DINT	Board	: ボード番号 (拡張基板の場合 0 のみ有効)
DINT	Line	: ライン番号 (拡張基板の場合 0 のみ有効)
DINT	StationAdr	: ステーションアドレス (0~63)
DINT	StationSize	: ステーションサイズ (1~64)
DINT	ByteBusSize	: 予約 (無視されます)

出力

BOOL	Reply	: リターン (0: 応答無し, 1: 実行終了)
DINT	Error	: エラーコード

エラーコード

Error	内容
MKY43_ER_OK	正常
MKY43_ER_INVALIDPARAM	無効な引数です
MKY43_ER_NOTOPEN	オープンされていません
MKY43_ER_CONNECT	CUnet にコネクต์できません (していません)

説明

CUnet と通信を開始します。

StationAdr で指定されたステーションアドレスから、StationSize で指定されたサイズ分自己の GM エリアを占有します。

ライン番号はボード上に CUnet 通信 IC が複数ある場合の番号です。

拡張基板の場合は CUnet 通信 IC が一個ですので、0 : 固定になります。

複数のアプリケーションでこの関数をコールした場合、現状態での CUnet 通信が開始、停止いずれの状態でも再度関数で指定されたパラメータで通信を開始します。

他のアプリケーションですでに通信開始されている場合は注意が必要です。

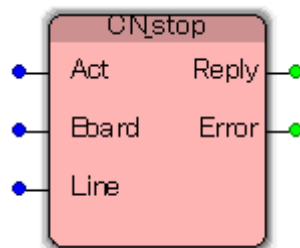
StationAdr に範囲外の値が指定された場合、ステーションアドレスは 63 になります。

StationAdr と StationSize の和が 64 を超える場合、ステーションアドレス 63 までの GM エリアが確保されます。

CN_stop 関数

機能 通信を停止します

書式



入力

BOOL	Act	: アクションフラグ (0:停止, 1:実行)
DINT	Board	: ボード番号 (拡張基板の場合 0 のみ有効)
DINT	Line	: ライン番号 (拡張基板の場合 0 のみ有効)

出力

BOOL	Reply	: リターン (0:応答無し, 1:実行終了)
DINT	Error	: エラーコード

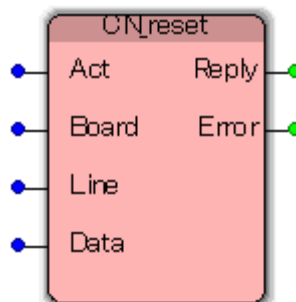
エラーコード

Error	内容
MKY43_ER_OK	正常
MKY43_ER_INVALIDPARAM	無効な引数です
MKY43_ER_NOTOPEN	オープンされていません

説明 CUnet との通信を停止します。

CN_reset 関数

機能 自己の占有エリアの GM をリセットします

書式

入力

BOOL	Act	: アクションフラグ (0:停止, 1:実行)
DINT	Board	: ボード番号 (拡張基板の場合 0 のみ有効)
DINT	Line	: ライン番号 (拡張基板の場合 0 のみ有効)
WORD	Data	: データ

出力

BOOL	Reply	: リターン (0:応答無し, 1:実行終了)
DINT	Error	: エラーコード

エラーコード

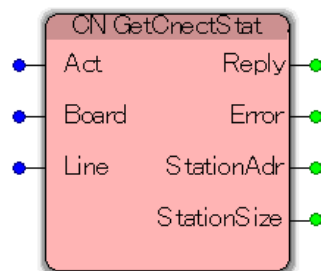
Error	内容
MKY43_ER_OK	正常
MKY43_ER_INVALIDPARAM	無効な引数です
MKY43_ER_NOTOPEN	オープンされていません

説明 Data で指定された値で、自己の占有エリアの GM をリセットします。

CN_GetCnectStat 関数

機能 接続ステータスを取得します

書式



入力

BOOL	Act	: アクションフラグ (0:停止, 1:実行)
DINT	Board	: ボード番号 (拡張基板の場合 0 のみ有効)
DINT	Line	: ライン番号 (拡張基板の場合 0 のみ有効)

出力

BOOL	Reply	: リターン (0:応答無し, 1:実行終了)
DINT	Error	: エラーコード
DINT	StationAdr	: ステーションアドレス
DINT	StationSize	: ステーションサイズ

エラーコード

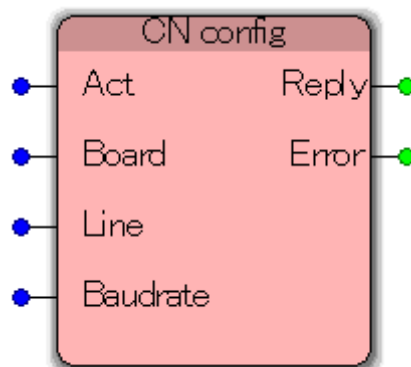
Error	内容
MKY43_ER_OK	正常
MKY43_ER_INVALIDPARAM	無効な引数です
MKY43_ER_NOTOPEN	オープンされていません

説明 自己のステーションアドレスとステーションサイズを取得します。

CN_Config 関数

機能 接続ステータスを取得します

書式



入力

BOOL	Act	: アクションフラグ (0: 停止, 1: 実行)
DINT	Board	: ボード番号 (拡張基板の場合 0 のみ有効)
DINT	Line	: ライン番号 (拡張基板の場合 0 のみ有効)
DINT	Baudrate	: ボーレート (3: 3Mbps, 6: 6Mbps, 12: 12Mbps)

出力

BOOL	Reply	: リターン (0: 応答無し, 1: 実行終了)
DINT	Error	: エラーコード

エラーコード

Error	内容
MKY43_ER_OK	正常
MKY43_ER_INVALIDPARAM	無効な引数です
MKY43_ER_NOTOPEN	オープンされていません

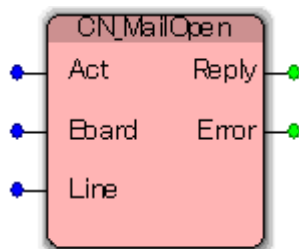
説明 CUnet の通信ボーレートを設定します。
このファンクションブロックで指定したボーレートは通信開始時に有効になります。
デフォルトのボーレートは 12Mbps です。

2-3 メール

CN_MailOpen 関数

機能 メールをオープンします

書式



入力

BOOL	Act	: アクションフラグ (0:停止, 1:実行)
DINT	Board	: ボード番号 (拡張基板の場合 0 のみ有効)
DINT	Line	: ライン番号 (拡張基板の場合 0 のみ有効)

出力

BOOL	Reply	: リターン (0:応答無し, 1:実行終了)
DINT	Error	: エラーコード

エラーコード

Error	内容
MKY43_ER_OK	正常
MKY43_ER_INVALIDPARAM	無効な引数です
MKY43_ER_NOTOPEN	オープンされていません
MKY43_ER_UNCONNECT	CUnet にコネクしていません
MKY43_ER_ALREADYMAILOPEN	メールが既にオープンしています

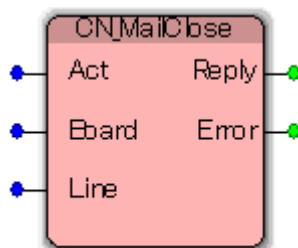
説明

メールをオープンします。
この関数コール後、その他メール機能が使用可能となります。
メール機能を使用の際には、必ずコールする必要があります。
メール機能は複数アプリケーションでの使用はできません。
あるアプリケーションで既にオープンがコールされている場合、関数は [MKY43_ER_ALREADYMAILOPEN] を返します。

CN_MailClose 関数

機能 メールをクローズします

書式



入力

BOOL	Act	: アクションフラグ (0:停止, 1:実行)
DINT	Board	: ボード番号 (拡張基板の場合 0 のみ有効)
DINT	Line	: ライン番号 (拡張基板の場合 0 のみ有効)

出力

BOOL	Reply	: リターン (0:応答無し, 1:実行終了)
DINT	Error	: エラーコード

エラーコード

Error	内容
MKY43_ER_OK	正常
MKY43_ER_INVALIDPARAM	無効な引数です
MKY43_ER_NOTOPEN	オープンされていません
MKY43_ER_UNCONNECT	CUnet に接続していません
MKY43_ER_MAILNOTOPEN	メールがオープンされていません

説明

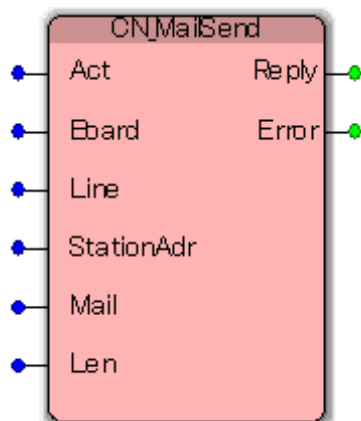
メールをクローズします。
この関数コール後、その他メール機能が使用不可になります。
アプリケーションの終了時に必ずコールする必要があります。

CN_MailSend 関数

機能

メールを送信します (256 バイト以下のデータを送信します)

書式



入力

BOOL Act : アクションフラグ (0:停止, 1:実行)
 DINT Board : ボード番号 (拡張基板の場合 0 のみ有効)
 DINT Line : ライン番号 (拡張基板の場合 0 のみ有効)
 DINT StationAdr : 送信先のステーションアドレス (0~63)
 ANY Mail : 送信するデータ
 DINT Len : 送信するデータのバイトサイズ (1~256)

出力

BOOL Reply : リターン (0:応答無し, 1:実行終了)
 DINT Error : エラーコード

エラーコード

Error	内容
MKY43_ER_OK	正常
MKY43_ER_INVALIDPARAM	無効な引数です
MKY43_ER_NOTOPEN	オープンされていません
MKY43_ER_UNCONNECT	CUnet にコネクしていません
MKY43_ER_MAILSIZE	サイズエラーです
MKY43_ER_MAILSENDING	送信中の為送信できません

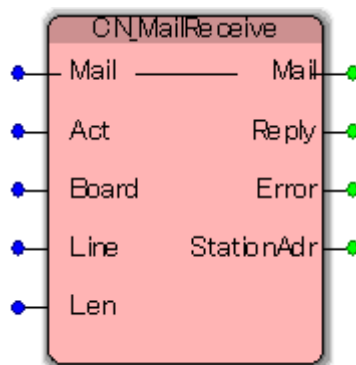
説明

指定したステーションアドレスに指定したサイズのデータを送信します。
 Len に 256 を超える値を指定した場合、および Len が奇数の場合、関数はメール送信せずに [MKY43_ER_MAILSIZE] を返します。
 送信するデータのバイトサイズは 5 の倍数に切り上げられます。
 送信後の結果は [CN_MailStatus] 関数より取得できます。

CN_MailReceive 関数

機能 メールの受信データを取得します

書式



入出力 ANY Mail : 受信したデータ

入力

BOOL	Act	: アクションフラグ (0:停止, 1:実行)
DINT	Board	: ボード番号 (拡張基板の場合 0 のみ有効)
DINT	Line	: ライン番号 (拡張基板の場合 0 のみ有効)
DINT	Len	: 受信したデータを取得するバイトサイズ (1~256)

出力

BOOL	Reply	: リターン (0:応答無し, 1:実行終了)
DINT	Error	: エラーコード
DINT	StationAdr	: 送信元のステーションアドレス

エラーコード

Error	内容
MKY43_ER_OK	正常
MKY43_ER_INVALIDPARAM	無効な引数です
MKY43_ER_NOTOPEN	オープンされていません
MKY43_ER_UNCONNECT	CUnet にコネクしていません
MKY43_ER_MAILSIZE	サイズエラー
MKY43_ER_MAILNOTRECEIVE	メールを受信していません
上記以外	エラー

説明

指定したサイズのデータを受信します。

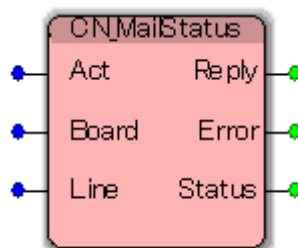
Len に 256 を超える値を指定した場合、および Len が奇数の場合、関数はメール受信せずに [MKY43_ER_MAILSIZE] を返します。

メール着信のシグナルは [CN_MailStatus]関数より取得できます。

CN_MailStatus 関数

機能 メールステータスを取得します

書式



入力

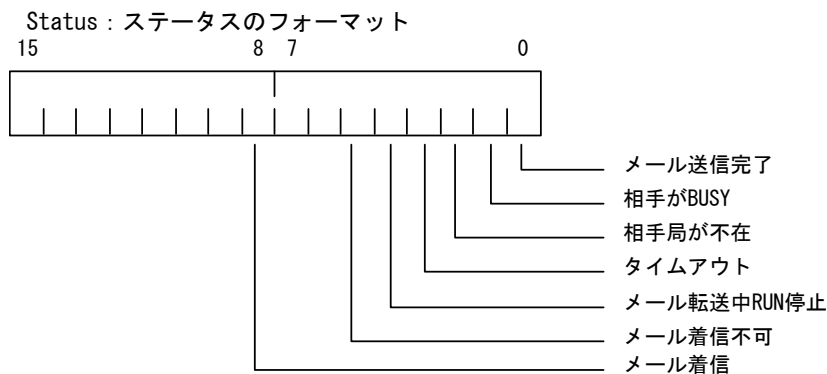
BOOL	Act	: アクションフラグ (0: 停止, 1: 実行)
DINT	Board	: ボード番号 (拡張基板の場合 0 のみ有効)
DINT	Line	: ライン番号 (拡張基板の場合 0 のみ有効)

出力

BOOL	Reply	: リターン (0: 応答無し, 1: 実行終了)
DINT	Error	: エラーコード
DINT	Status	: メール通信ステータス

エラーコード

Error	内容
MKY43_ER_OK	正常
MKY43_ER_INVALIDPARAM	無効な引数です
MKY43_ER_NOTOPEN	オープンされていません
MKY43_ER_UNCONNECT	CUnet にコネクしていません
MKY43_ER_MAILNOTOPEN	メールがオープンされていません



- * メール着信不可発生時は、CUnet ラインが一度切断された可能性がある為、メールをクローズし、再度メールをオープンする必要があります。

ステータス

Status	値	内容
MKY43_MAIL_STATUS_SENDE	0x0001	メール送信完了
MKY43_MAIL_STATUS_BUSY	0x0002	相手が BUSY
MKY43_MAIL_STATUS_NOEXIST	0x0004	相手局が不在
MKY43_MAIL_STATUS_TIMEOUT	0x0008	タイムアウト
MKY43_MAIL_STATUS_TRANSSTOP	0x0010	メール転送中 RUN 停止
MKY43_MAIL_STATUS_NOTRECEIVE	0x0020	メール着信不可
MKY43_MAIL_STATUS_RECEIVE	0x0100	メール着信

説明

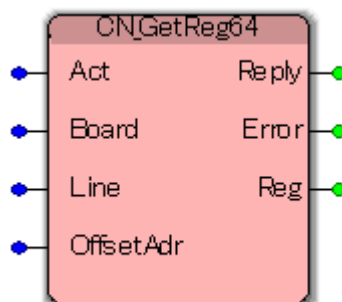
メールのステータスを取得します。
 メール送信をすると、送信関連のステータスはクリアされます。
 メール送信完了 [MKY43_MAIL_STATUS_SENDE] は送信完了すると 1 が読込めます。
 エラーによる送信中断の場合、値は不定です。
 メールを着信すると、[MKY43_MAIL_STATUS_RECEIVE] は 1 が読込めます。

2-4 レジスタアクセス

CN_GetReg64 関数

機能 64 ビットアクセスでレジスタを読み込みます

書式



入力

BOOL	Act	: アクションフラグ (0: 停止, 1: 実行)
DINT	Board	: ボード番号 (拡張基板の場合 0 のみ有効)
DINT	Line	: ライン番号 (拡張基板の場合 0 のみ有効)
WORD	OffsetAdr	: レジスタのアドレス

出力

BOOL	Reply	: リターン (0: 応答無し, 1: 実行終了)
DINT	Error	: エラーコード
LWORD	Reg	: レジスタ

エラーコード

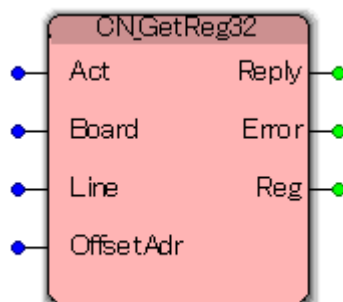
Error	内容
MKY43_ER_OK	正常
MKY43_ER_INVALIDPARAM	無効な引数です
MKY43_ER_NOTOPEN	オープンされていません
MKY43_ER_UNCONNECT	CUnet に接続していません

説明 OffsetAdr で指定したレジスタを 64 ビットアクセスで読み込みます。

CN_GetReg32 関数

機能 32 ビットアクセスでレジスタを読みみます

書式



入力

BOOL	Act	: アクションフラグ (0: 停止, 1: 実行)
DINT	Board	: ボード番号 (拡張基板の場合 0 のみ有効)
DINT	Line	: ライン番号 (拡張基板の場合 0 のみ有効)
WORD	OffsetAdr	: レジスタのアドレス

出力

BOOL	Reply	: リターン (0: 応答無し, 1: 実行終了)
DINT	Error	: エラーコード
LWORD	Reg	: レジスタ

エラーコード

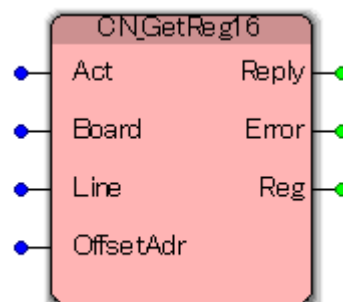
Error	内容
MKY43_ER_OK	正常
MKY43_ER_INVALIDPARAM	無効な引数です
MKY43_ER_NOTOPEN	オープンされていません
MKY43_ER_UNCONNECT	CUnet に接続していません

説明 OffsetAdr で指定したレジスタを 32 ビットアクセスで読みみます。

CN_GetReg16 関数

機能 16 ビットアクセスでレジスタを読みみます

書式



入力

BOOL	Act	: アクションフラグ (0: 停止, 1: 実行)
DINT	Board	: ボード番号 (拡張基板の場合 0 のみ有効)
DINT	Line	: ライン番号 (拡張基板の場合 0 のみ有効)
WORD	OffsetAdr	: レジスタのアドレス

出力

BOOL	Reply	: リターン (0: 応答無し, 1: 実行終了)
DINT	Error	: エラーコード
LWORD	Reg	: レジスタ

エラーコード

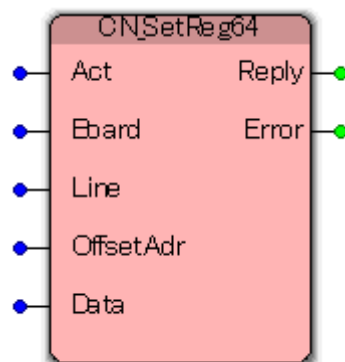
Error	内容
MKY43_ER_OK	正常
MKY43_ER_INVALIDPARAM	無効な引数です
MKY43_ER_NOTOPEN	オープンされていません
MKY43_ER_UNCONNECT	CUnet に接続していません

説明 OffsetAdr で指定したレジスタを 16 ビットアクセスで読みみます。

CN_SetReg64 関数

機能 64 ビットアクセスでレジスタを書込みます

書式



入力

BOOL	Act	: アクションフラグ (0: 停止, 1: 実行)
DINT	Board	: ボード番号 (拡張基板の場合 0 のみ有効)
DINT	Line	: ライン番号 (拡張基板の場合 0 のみ有効)
WORD	OffsetAdr	: レジスタのアドレス
LWORD	Data	: レジスタ

出力

BOOL	Reply	: リターン (0: 応答無し, 1: 実行終了)
DINT	Error	: エラーコード

エラーコード

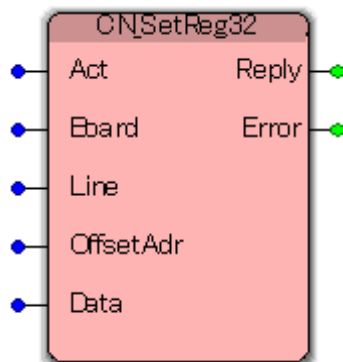
Error	内容
MKY43_ER_OK	正常
MKY43_ER_INVALIDPARAM	無効な引数です
MKY43_ER_NOTOPEN	オープンされていません
MKY43_ER_UNCONNECT	CUnet にコネクしていません

説明 OffsetAdr で指定したレジスタに 64 ビットアクセスで書込みます。

CN_SetReg32 関数

機能 32 ビットアクセスでレジスタを書込みます

書式



入力

BOOL	Act	: アクションフラグ (0: 停止, 1: 実行)
DINT	Board	: ボード番号 (拡張基板の場合 0 のみ有効)
DINT	Line	: ライン番号 (拡張基板の場合 0 のみ有効)
WORD	OffsetAdr	: レジスタのアドレス
LWORD	Data	: レジスタ

出力

BOOL	Reply	: リターン (0: 応答無し, 1: 実行終了)
DINT	Error	: エラーコード

エラーコード

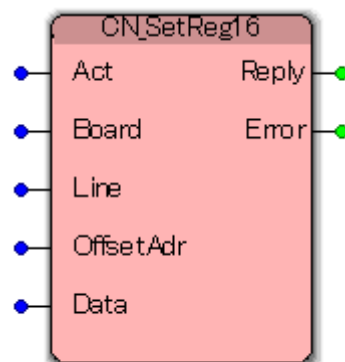
Error	内容
MKY43_ER_OK	正常
MKY43_ER_INVALIDPARAM	無効な引数です
MKY43_ER_NOTOPEN	オープンされていません
MKY43_ER_UNCONNECT	CUnet にコネクしていません

説明 OffsetAdr で指定したレジスタに 32 ビットアクセスで書込みます。

CN_SetReg16 関数

機能 16 ビットアクセスでレジスタを書込みます

書式



入力

BOOL	Act	: アクションフラグ (0: 停止, 1: 実行)
DINT	Board	: ボード番号 (拡張基板の場合 0 のみ有効)
DINT	Line	: ライン番号 (拡張基板の場合 0 のみ有効)
WORD	OffsetAdr	: レジスタのアドレス
LWORD	Data	: レジスタ

出力

BOOL	Reply	: リターン (0: 応答無し, 1: 実行終了)
DINT	Error	: エラーコード

エラーコード

Error	内容
MKY43_ER_OK	正常
MKY43_ER_INVALIDPARAM	無効な引数です
MKY43_ER_NOTOPEN	オープンされていません
MKY43_ER_UNCONNECT	CUnet にコネクしていません

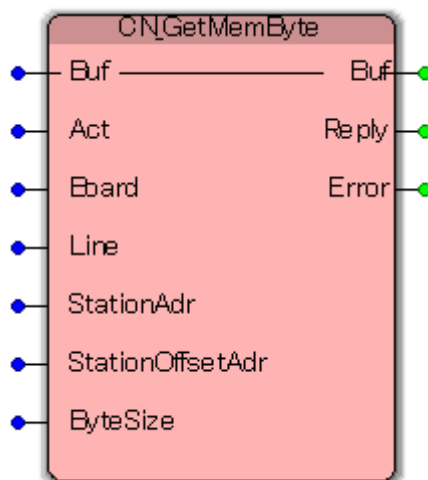
説明 OffsetAdr で指定したレジスタに 16 ビットアクセスで書込みます。

2-5 GMアクセス

CN_GetMemByte 関数

機能 8ビットアクセスでGMからデータを読み込みます

書式



入出力 ANY Buf : 8ビットデータ

入力

BOOL	Act	: アクションフラグ (0:停止, 1:実行)
DINT	Board	: ボード番号 (拡張基板の場合0のみ有効)
DINT	Line	: ライン番号 (拡張基板の場合0のみ有効)
INT	StationAdr	: ステーションアドレス
INT	StationOffsetAdr	: オフセットアドレス
WORD	Btysize	: 取得するデータのサイズ(1バイト単位)

出力

BOOL	Reply	: リターン (0:応答無し, 1:実行終了)
DINT	Error	: エラーコード

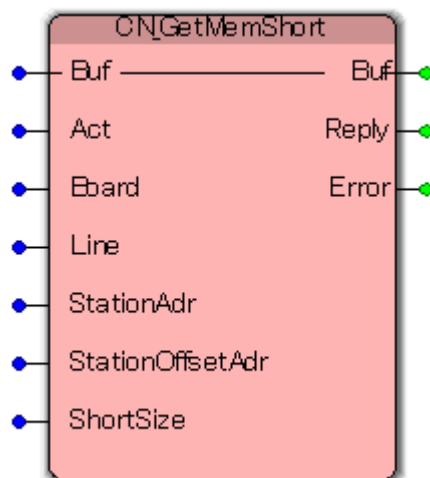
エラーコード

Error	内容
MKY43_ER_OK	正常
MKY43_ER_INVALIDPARAM	無効な引数です
MKY43_ER_NOTOPEN	オープンされていません
MKY43_ER_OTHER	その他のエラー

説明 StationAdr で指定したステーションアドレスのGMの StationOffsetAdr で指定したオフセットから、ByteSize で指定したサイズ(1バイト単位)のデータを8ビットアクセスで読み込みます。

CN_GetMemShort 関数

機能 16 ビットアクセスで GM からデータを読み込みます。

書式

入出力 ANY Buf : 16 ビットデータ

入力

BOOL	Act	: アクションフラグ (0: 停止, 1: 実行)
DINT	Board	: ボード番号 (拡張基板の場合 0 のみ有効)
DINT	Line	: ライン番号 (拡張基板の場合 0 のみ有効)
INT	StationAdr	: ステーションアドレス
INT	StationOffsetAdr	: オフセットアドレス
WORD	ShortSize	: 取得するデータのサイズ (2 バイト単位)

出力

BOOL	Reply	: リターン (0: 応答無し, 1: 実行終了)
DINT	Error	: エラーコード

エラーコード

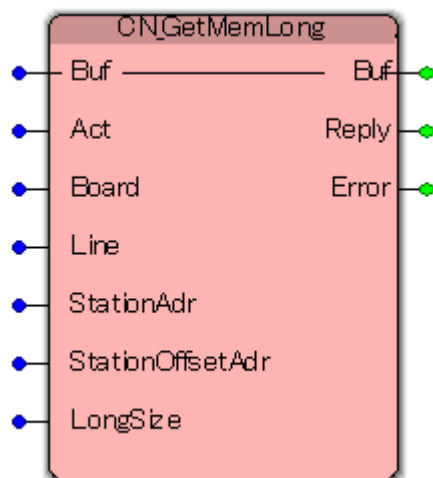
Error	内容
MKY43_ER_OK	正常
MKY43_ER_INVALIDPARAM	無効な引数です
MKY43_ER_NOTOPEN	オープンされていません
MKY43_ER_OTHER	その他のエラー

説明

StationAdr で指定したステーションアドレスの GM の StationOffsetAdr で指定したオフセットから、ShortSize で指定したサイズ (2 バイト単位) のデータを 16 ビットアクセスで読み込みます。

CN_GetMemLong 関数

機能 32 ビットアクセスで GM からデータを読み込みます

書式

入出力 ANY Buf : 32 ビットデータ

入力

BOOL	Act	: アクションフラグ (0:停止, 1:実行)
DINT	Board	: ボード番号 (拡張基板の場合 0 のみ有効)
DINT	Line	: ライン番号 (拡張基板の場合 0 のみ有効)
INT	StationAdr	: ステーションアドレス
INT	StationOffsetAdr	: オフセットアドレス
WORD	LongSize	: 取得するデータのサイズ (4 バイト単位)

出力

BOOL	Reply	: リターン (0:応答無し, 1:実行終了)
DINT	Error	: エラーコード

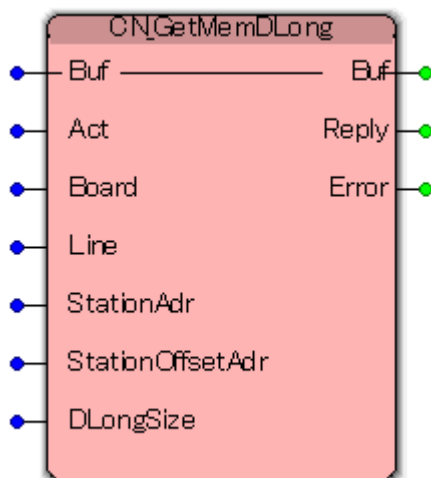
エラーコード

Error	内容
MKY43_ER_OK	正常
MKY43_ER_INVALIDPARAM	無効な引数です
MKY43_ER_NOTOPEN	オープンされていません
MKY43_ER_OTHER	その他のエラー

説明 StationAdr で指定したステーションアドレスの GM の StationOffsetAdr で指定したオフセットから、LongSize で指定したサイズ (4 バイト単位) のデータを 32 ビットアクセスで読み込みます。

CN_GetMemDLong 関数

機能 64 ビットアクセスで GM からデータを読み込みます

書式

入出力 ANY Buf : 64 ビットデータ

入力

BOOL	Act	: アクションフラグ (0:停止, 1:実行)
DINT	Board	: ボード番号 (拡張基板の場合 0 のみ有効)
DINT	Line	: ライン番号 (拡張基板の場合 0 のみ有効)
INT	StationAdr	: ステーションアドレス
INT	StationOffsetAdr	: オフセットアドレス
WORD	DLongSize	: 取得するデータのサイズ (8 バイト単位)

出力

BOOL	Reply	: リターン (0:応答無し, 1:実行終了)
DINT	Error	: エラーコード

エラーコード

Error	内容
MKY43_ER_OK	正常
MKY43_ER_INVALIDPARAM	無効な引数です
MKY43_ER_NOTOPEN	オープンされていません
MKY43_ER_OTHER	その他のエラー

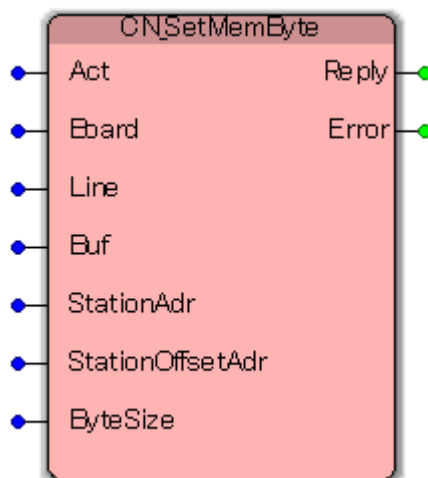
説明

StationAdr で指定したステーションアドレスの GM の StationOffsetAdr で指定したオフセットから、DLongSize で指定したサイズ (8 バイト単位) のデータを 64 ビットアクセスで読み込みます。

CN_SetMemByte 関数

機能 8 ビットアクセスで GM にデータを書込みます

書式



入力

BOOL	Act	: アクションフラグ (0:停止, 1:実行)
DINT	Board	: ボード番号 (拡張基板の場合 0 のみ有効)
DINT	Line	: ライン番号 (拡張基板の場合 0 のみ有効)
ANY	Buf	: 8 ビットデータ
INT	StationAdr	: ステーションアドレス
INT	StationOffsetAdr	: オフセットアドレス
WORD	ByteSize	: 書き込むデータのサイズ(1 バイト単位)

出力

BOOL	Reply	: リターン (0:応答無し, 1:実行終了)
DINT	Error	: エラーコード

エラーコード

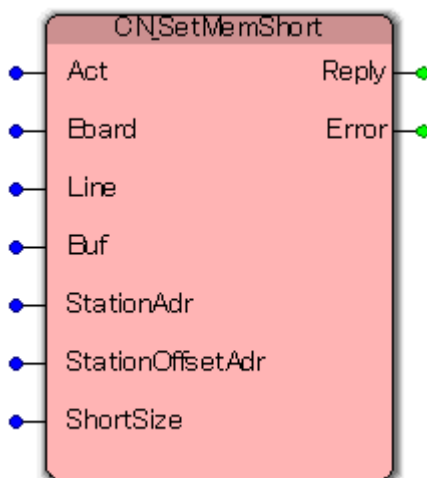
Error	内容
MKY43_ER_OK	正常
MKY43_ER_INVALIDPARAM	無効な引数です
MKY43_ER_NOTOPEN	オープンされていません
MKY43_ER_OTHER	その他のエラー

説明 StationAdr で指定したステーションアドレスの GM の StationOffsetAdr で指定したオフセットから、ByteSize で指定したサイズ(1 バイト単位)のデータを 8 ビットアクセスで書き込みます。

CN_SetMemShort 関数

機能 16 ビットアクセスで GM にデータを書込みます

書式



入力

BOOL	Act	: アクションフラグ (0:停止, 1:実行)
DINT	Board	: ボード番号 (拡張基板の場合 0 のみ有効)
DINT	Line	: ライン番号 (拡張基板の場合 0 のみ有効)
ANY	Buf	: 16 ビットデータ
INT	StationAdr	: ステーションアドレス
INT	StationOffsetAdr	: オフセットアドレス
WORD	ShortSize	: 書き込むデータのサイズ (2 バイト単位)

出力

BOOL	Reply	: リターン (0:応答無し, 1:実行終了)
DINT	Error	: エラーコード

エラーコード

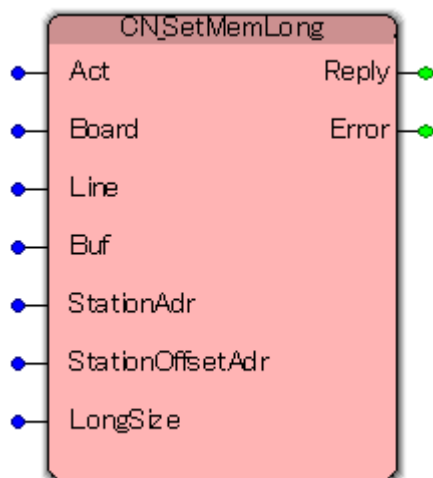
Error	内容
MKY43_ER_OK	正常
MKY43_ER_INVALIDPARAM	無効な引数です
MKY43_ER_NOTOPEN	オープンされていません
MKY43_ER_OTHER	その他のエラー

説明 StationAdr で指定したステーションアドレスの GM の StationOffsetAdr で指定したオフセットから、ShortSize で指定したサイズ (2 バイト単位) のデータを 16 ビットアクセスで書き込みます。

CN_SetMemLong 関数

機能 32 ビットアクセスで GM にデータを書込みます

書式



入力

BOOL	Act	: アクションフラグ (0:停止, 1:実行)
DINT	Board	: ボード番号 (拡張基板の場合 0 のみ有効)
DINT	Line	: ライン番号 (拡張基板の場合 0 のみ有効)
ANY	Buf	: 32 ビットデータ
INT	StationAdr	: ステーションアドレス
INT	StationOffsetAdr	: オフセットアドレス
WORD	LongSize	: 書き込むデータのサイズ(4 バイト単位)

出力

BOOL	Reply	: リターン (0:応答無し, 1:実行終了)
DINT	Error	: エラーコード

エラーコード

Error	内容
MKY43_ER_OK	正常
MKY43_ER_INVALIDPARAM	無効な引数です
MKY43_ER_NOTOPEN	オープンされていません
MKY43_ER_OTHER	その他のエラー

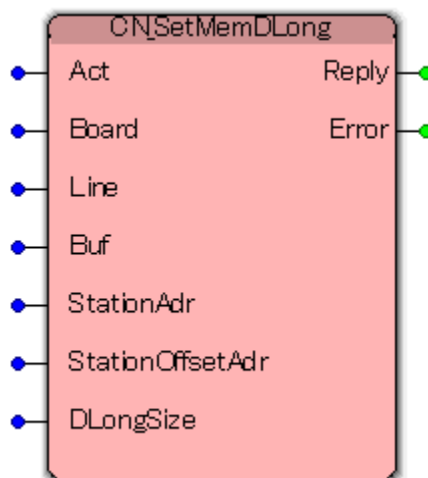
説明 StationAdr で指定したステーションアドレスの GM の StationOffsetAdr で指定したオフセットから、LongSize で指定したサイズ(4 バイト単位)のデータを 32 ビットアクセスで書き込みます。

CN_SetMemDLong 関数

機能

64 ビットアクセスで GM にデータを書込みます

書式



入力

BOOL Act : アクションフラグ (0:停止, 1:実行)
 DINT Board : ボード番号 (拡張基板の場合 0 のみ有効)
 DINT Line : ライン番号 (拡張基板の場合 0 のみ有効)
 ANY Buf : 64 ビットデータ
 INT StationAdr : ステーションアドレス
 INT StationOffsetAdr : オフセットアドレス
 WORD DLongSize : 書き込むデータのサイズ (8 バイト単位)

出力

BOOL Reply : リターン (0:応答無し, 1:実行終了)
 DINT Error : エラーコード

エラーコード

Error	内容
MKY43_ER_OK	正常
MKY43_ER_INVALIDPARAM	無効な引数です
MKY43_ER_NOTOPEN	オープンされていません
MKY43_ER_OTHER	その他のエラー

説明

StationAdr で指定したステーションアドレスの GM の StationOffsetAdr で指定したオフセットから、DLongSize で指定したサイズ (8 バイト単位) のデータを 64 ビットアクセスで書き込みます。

このリファレンスマニュアルについて

- (1)本書の内容の一部または全部を当社からの事前の承諾を得ることなく、無断で複写、複製、掲載することは固くお断りします。
- (2)本書の内容に関しては、製品改良のためお断りなく、仕様などを変更することがありますのでご了承下さい。
- (3)本書の内容に関しては万全を期しておりますが、万一ご不審な点や誤りなどお気づきのことがございましたらお手数ですが巻末記載の弊社もしくは、営業所までご連絡下さい。その際、巻末記載の書籍番号も併せてお知らせ下さい。

77KW10020B
77KW10020A

2014年10月 第2版
2013年 9月 初版

 **株式会社アルゴシステム**

本社
〒587-0021 大阪府堺市美原区小平尾656番地

TEL (072) 362-5067
FAX (072) 362-4856

ホームページ <http://www.algosystem.co.jp/>